



東京教区時報

きょうくニュース

第615号

2025年4月6日

日本聖公会東京教区

港区芝公園3-6-18

編集 広報委員会

WEB:<http://nssk.org/tokyo> E-MAIL:comm.tko@nssk.org Phone:03-3433-0987 Fax:03-3433-8678

◇4月の代祷・信施奉献先

▽エルサレム教区のため(18日)▽児童養護施設のため▽月島聖ルカ保育園のため▽カルト問題キリスト教連絡会の働きのため

◇共育プロジェクト 黙想会のご案内

参加費無料、事前予約不要

主催：信仰と生活委員会 共育プロジェクト

【イメージを用いて祈る】

日時：4月17日(木)7時～7時50分

場所：神田キリスト教会

ファシリテーター：上田 亜樹子 司祭

【テゼの歌・黙想と祈り】

日時：4月23日(水)18時半～19時半

場所：目白聖公会

ファシリテーター：植松 功

【み言葉に聴く】

日時：4月26日(土)10時～12時

場所：聖ルカ礼拝堂

ファシリテーター：成 成鍾 司祭

▽聖路加国際大学 聖ルカ礼拝堂 「夕の祈り」

日時：4月6日(日)17時～

司式：司祭 成 成鍾

奏楽：濱野 芳純(オルガン)

自由献金

※「夕の祈り」は第1日曜日の17時からに変更となりました。

2023年日本聖公会宣教協議会からの呼びかけ

ここからまた歩きはじめよう

～いのちに仕え、となりびととなるために～

1. 神の み声に耳を傾けよう

2. 人々の声に耳を傾けよう

3. 世界 の声に耳を傾けよう

▽Zoom Cafe

原発のない世界を求めるために

～主教按手を受けて～

日時：4月19日(土)14時～15時半

お話：大阪教区主教被選者 小林 聡司祭

Zoom リンク：<https://onl.bz/UA3pSej>

ID：820 1414 1653 パスコード：822900

今週・来週の予定

4月6日～19日

6(日)	大斎節第5主日 中高生世代キャンプ ミーティング
8(火)	信仰と生活委員会(Web)
9(水)	共育プロジェクト
10(木)	資料保全委員会
13(日)	復活前主日
14(月)	常置委員会
16(水)	教役者レクイエム
17(木)	聖木曜日 聖油聖別の礼拝 ・司祭按手の約束の更新
18(金)	聖金曜日(受苦日)
19(土)	聖土曜日

▽巡礼企画のご案内

日時：5月10日（土）11時～15時

場所：北関東教区・東松山聖ルカ教会

定員：20名程

費用：昼食をご持参ください。自由献金あり

見どころ：1884年より伝道が始まり、2018年に東松山市材木町より下青鳥へ教会と松山聖ルカ幼稚園が移りました。地域散策として丸木美術館へ立ち寄ります。

申し込み締切：5月4日（日）

申し込み先：junreiteam@googlegroups.com

主催：北関東教区・東京教区宣教協働小委員会

協力：北関東教区・東京教区広報小委員会

*巡礼チームブログ：<https://junreiteam777.blog.fc2.com/>



< 青少年のためのプログラム 予定 >

中高生世代キャンプ

日程：8月18日（月）～21日（木）

場所：シャロームロッジ

小笠原青年キャンプ

日程：8月15日（金）～21日（木）

< 戦後80年と平和に関するプログラム >

・「1942～47：スクラップブック」

日時：4月13日（日）13時15分～14時半

場所：聖マーガレット教会

お話：吉田尚夫さん

・「いのちをみつめる祈りの集い」

日本聖公会 正義と平和委員会 プログラム

日時：5月31日（土）14時～15時半

語り部：吉高叶さん（日本キリスト教協議会議長、日本バプテスト連盟市川八幡教会牧師）

Zoom リンク：<https://x.gd/yab3k>

ミーティングID：886 5801 2800

パスコード：222911

（憲法プロジェクト）

・原発のない世界をも止める週間（6月8日～14日）

原発のない世界を求める講演会

日時：6月14日（土）14:00～16:00

場所：東京教区・聖アンデレ教会（YouTube 配信有）

・沖縄週間（6月22日～28日）

沖縄の旅

日程：6月20日（金）～22日（日）2泊3日

定員：30名

プログラム

【北関東教区との新教区設立に関する会合の日程一覧】

北関東教区との新教区設立について、現段階で決定している会合の日程をお知らせいたします。ご予定ください。

ことに、信徒対象の集まりについて現段階で詳細未定なところが多くありますが、随時情報を更新し、お知らせいたします。

▶教役者対象の集まり

4月17日（木）13時～15時 大宮聖愛教会
両教区合同（聖木曜日の礼拝11時～）

6月19日午後～20日午前（木、金） 宿泊を伴う合同教役者会

8月16日（土）場所、時間未定 両教区合同

9月15日（月・休）場所、時間未定 合同礼拝及び会合

10月11日（土）場所、時間未定 両教区合同

▶信徒代議員はじめ、信徒対象の集まり

5月24日（土）場所、時間未定 東京のみ

7月19日（土）場所、時間未定 両教区合同 信徒、教役者対象

9月15日（月・休）場所、時間未定 合同礼拝及び会合

11月8日（土）場所、時間未定 両教区合同

行程：道の駅かでな（米軍・嘉手納基地）、平和祈念公園・資料館、糸数アブチラガマ、主日聖餐式、沖縄教区・慰霊の日礼拝

参加費用：18,000 円（宿泊・交通・飲食費別）

*申し込みはまだです。後日各教会に配布される詳細案内をご覧ください。

（沖縄プロジェクト）

【教区事務所休業】

☆4月18日（金）受苦日の為、教区事務所は休業いたします。

◆教役者レクイエム

*聖アンデレ教会 HP よりライブ配信します。

<http://www.st-andrew-tokyo.com/web/>

日 時：4月16日（水）10時30分

場 所：聖アンデレ主教座聖堂

説教者：司祭 上田 亜樹子

▽司祭 落合 吉之助▽司祭 稲垣 陽一郎▽主教 ジョン マキム▽主教 上田 一良▽司祭 田井 正一▽司祭 大藤 鏗三郎▽司祭 大木 弘行▽司祭 大野 敏之▽司祭 松原 喜七▽執事 八木 立三▽主教 大久保 直彦▽司祭 中島 修▽伝道師 織間 小太郎▽司祭 木村 信一▽司祭 島田 忠雄▽主教 元田 作之進▽司祭 山口 信太郎▽司祭 伊勢 恭哉▽伝道師 ヘレン ボイド▽伝道師 安枝 武雄▽司祭 早川 喜四郎▽主教 蒔田 誠▽伝道師 鈴木 繁子▽司祭 小林 彦五郎▽伝道師 齊藤 伊佐子▽伝道師 後藤 房蔵

【お知らせ】

☆ミャンマー中部地震の被災者支援：

・アトゥトゥミャンマーをとおして

アトゥトゥミャンマー支援のホームページ アトゥトゥミャンマー <https://atutumyanmar.org/>

・USPG (United Society Partners in the Gospel)

を通して <https://uspg.org.uk/rapid-response/>

・日本聖公会管区事務所を通して

所定の郵便振替用紙または口座への送金でその他欄に「ミャンマー大地震被災者支援のため」などと明記の上、ご使用ください。

☆2025 大齋節 礼拝・プログラム一覧を教区ホームページに掲載しました。詳細は各教会の HP または直接お問い合わせください。



国際オルガン・デー

世界の各会場でこの日、オルガンが鳴り響きます
呼びかけ: The Royal College of Organists (英国)

2025年4月26日（土）
TOKYO: 千住基督教会

すべて
入場無料、予約不要
出入り自由
お問い合わせ
senjuorgan@gmail.com

13時45分 オルガンってどんな楽器？
ミニコンサートと体験ツアー
14時15分 オルガン・マラソン①
誰でも参加OK! オルガンを止めるな!
15時 ティータイム ♪聖歌を聴きながら♪
15時30分 オルガン・マラソン②
16時30分 夕の礼拝

日本聖公会主教会からのミャンマーでの大地震に対するお見舞いのメッセージ

ミャンマーとタイの主教さまへ

主の平和をお祈りします。

ミャンマーとタイの主教さま、今は、大変辛い時期を過ごされていると思います。
ミャンマーとタイでの地震、日本でも、毎日テレビやネットを通して、状況が報告されております。
地震から時間が経つにつれ、被害が拡大していく状況に、胸の痛みを覚えています。
今、地震によって、家や家族を失い、深い悲しみ、苦しみ、途方に暮れておられる人々の上に、主の慰めをお祈りします。

また被害にあった人々のために立ち上がり、自らも不安や恐れ、困難の中にありながら、
救助の活動をしておられる人々の上に、主から勇気や希望、力が与えられますようにお祈りします。

そして、地震によって犠牲となった人々の魂の上に、主の平安をお祈りします。

日本は、ミャンマーとタイとも親しい関係を保ってきました。
日本聖公会は、皆さまのためにお祈りをし、心を寄せます。

主にあって。

日本聖公会 主教会
首座主教 ダビデ 上原榮正

Bishops of The Church of the Province of Myanmar
Bishops of the Anglican Church in Thailand, Province of South East Asia

Dear Bishops of Myanmar and Thailand

Greetings in the name of our Lord Jesus Christ.

We are certain this finds you all at a most difficult time, as news of the recent earthquake in Myanmar and Thailand continues to be reported daily in Japan through television and the internet.

As time passes since the earthquake, it pains me to see the damage and destruction spreading further.

We pray for the Lord's comfort to be with those who have lost homes and families, and who suffer deep sorrow and loss at this time.

We also pray that the Lord will grant courage, hope, and strength to all supporting and advocating for those affected by this tragedy, as well as those engaged in rescue efforts, no doubt in the midst of anxiety, fear, and difficulties themselves.

And we pray for the Lord's peace to be with the souls of all who have lost their lives in this earthquake.

Japan stands together with Myanmar and Thailand in this time of devastation.
The Anglican Church in Japan prays for you all and wants you to know our thoughts are with you.

In the Lord.

The Most Reverend David Uehara, Primate, Nippon Sei Ko Kai
House of Bishops, Nippon Sei Ko Kai

(英訳：ポール・トルハースト司祭)